

一般社団法人日本太陽エネルギー学会

光化学・バイオマス部会第 11 回/太陽光発電部会第 27 回合同セミナー

「営農型太陽光発電ソーラーシェアリングの最前線」

農地において農業を継続しながら同時に太陽光発電事業を行う営農型太陽光発電ソーラーシェアリングへの取り組みが注目され、すでに国内千カ所以上で稼働しています。固定価格買取(FIT)制度により、太陽光発電事業で一定の収益を長期間継続的に得ることが可能になり、農業経営の改善や地域の活性化が期待できることから、2013年から農地転用許可制度が明確化され、2018年に導入状況に基づき制度が見直されました。その制度の変遷や支援の仕組み、全国での導入事例や最新動向について担当者から直接話を聞くと共に、全国調査や導入ポテンシャル調査などに基づき、現状の課題を整理します。安全面での課題や技術開発・事業展開の可能性を合わせて確認し、制度面・技術面・事業面から営農型太陽光ソーラーシェアリングの今後の展望を議論する場として本セミナーを開催します。

日時：2019年9月30日(月) 13:00-17:00 (受付開始：12:40)

会場：東京理科大学森戸記念館 第2フォーラム (定員70名 先着順)

主催：一般社団法人日本太陽エネルギー学会 光化学・バイオマス部会、太陽光発電部会

協賛(予定)：ソーラーシェアリング推進連盟、全国ご当地エネルギー協会、農業施設学会、農業農村工学会ほか

参加費：会員3,000円、協賛団体5,000円、非会員6,000円、学生2,000円(テキスト込み)

参加申込み：

参加申込書またはホームページ掲載の申込書にご記入のうえ、日本太陽エネルギー学会事務局まで E-mail, FAXにてお送りください。お申し込み者へは参加受付番号を連絡しますのでお控えの上、当日会場までお越しください。申込期限：2019年9月24日(火)

プログラム：※都合により変更になる場合があります

13:00 開会挨拶 光化学・バイオマス部会 幹事 松原弘直

13:05 営農型太陽光発電の制度および支援について(仮)

農林水産省 食料産業局バイオマス循環資源課 再生可能エネルギー室 菊池 綾子

13:35 ソーラーシェアリング最新動向(仮) ソーラーシェアリング推進連盟 馬上丈司

14:05 ソーラーシェアリング全国調査にみる課題(仮) 千葉大学 倉阪秀史

14:35 ソーラーシェアリングの導入ポテンシャル(仮) 山梨大学 島崎洋一

15:05 休憩

15:15 営農型太陽光発電設備の電気安全面での課題(仮) 産業技術総合研究所 加藤和彦

15:45 農業生産と両立可能な光透過型有機太陽電池の開発 公立諏訪東京理科大 渡邊康之

16:15 ソーラーシェアリングの導入事例と事業展開の可能性(仮) 環境エネルギー政策研究所 山本精一

16:45 まとめ・閉会挨拶 光化学・バイオマス部会 部会長 塙藤徳